

次世代環境適合技術流体実験共用促進事業による体験学習会

－音の計測－

趣旨

標記事業により、東北大学流体科学研究所の低乱風洞実験施設、衝撃波関連施設では、企業が施設を利用し（有償）、更に、試験に関わる技術的支援も受けられる（無償）体制が整えられています。しかし、試験には専門的知識と経験が必要なこともあり、製品開発で施設を利用する際に、どの程度の試験になるのか想像し難く、施設利用の具体的なメリットを理解し難いとの指摘も有ります。そこで、施設利用を考える際に、キーとなる試験方法、基本的な計測技術等を簡単且つ具体的に理解して頂ける機会を利用者の方々に提供することを目的として、体験学習会を年4回の予定で企画しております。今回は本年度2回目として、午後の1時間程度、低騒音風洞での計測試験を実施致します。風洞で利用する一般的で基本的な場合に的を絞り、説明を交えながら進めて行く予定でありますので、風洞利用に興味をお持ちの方々に是非ご出席頂きたいと思っております。低乱風洞実験施設を利用し、貴社製品の開発スピードの更なる向上や、新しい製品アイデアの実現に貢献できればと願っております。

開催日時：平成25年11月29日（金曜日）、午後1時30分から午後2時30分まで

開催場所：東北大学片平キャンパス、流体科学研究所環境実験棟低乱風洞実験室（1階）

注意：流体科学研究所環境実験棟は片平キャンパスの南キャンパスにあり、流体科学研究所本館の有る片平北キャンパスとは少し場所が違います。そこから徒歩5分ほど南に有ります。（地図添付）

テーマ：－音の計測－

説明員：次世代流動実験研究センター運営委員会 共用リエゾン室 研究支援者 小西康郁

内容：低騒音風洞は、風によって起こる騒音を計測するために様々な工夫をされて製作された特殊な風洞です。今回の体験学習会では、この低騒音風洞を用いて円柱から発生する音を実際に体験・計測して頂きます。

補足：学習会終了後には、具体的な利用方法に関しての個別相談にも対応する様にしております。複数の個別相談にスムーズに対応できるように、事前にご連絡頂けると、お待ちいただく時間も少なくできると思います。また、低騒音風洞以外の風洞施設を見学希望される方は、体験学習会后、ご案内いたしますので、お申し出ください。

体験学習会会場：低乱環境風洞実験棟（No.64）



体験学習会会場
(東北大学流体科学研究所 環境風洞実験棟)